

2012

教文ニュース

2012年
教文2号
文責 森
2012/9

長崎の皆さん、本当にありがとう

「生徒が主人公」の学校に言論の自由をと講演した、元三鷹高校校長の土肥さんから便りが届きました。

今回の長崎県の講演会も私にとって忘れられない講演会となりました。理由は長崎原爆記念日の8月9日に、その長崎にいたことです。

今回は長崎県の高等学校の先生方の夏季教育研究集会での講演で、長崎県川棚町にある国民宿舎・くじゃく荘で行われました。くじゃく荘の名前の由来は、国民宿舎のある大崎半島にインドから贈呈された孔雀が飼育されている大崎自然公園があるからです。(私も公園に行き、たくさんの孔雀を見ました。猛烈な暑さの日で汗まみれになりました。笑い) くじゃく荘の前はきれいな海水浴場が広がっており、あまりにも暑かったことと、泳ぐのが大好きな私は、すぐにでも泳ぎたかったのですが、残念ながら時間がありませんでした。しかしその夜は、日中と違って変わって猛烈な雷。地響きがするほどの雷で夜中に飛び起きました。

長崎県もまた、教員に対する管理が強まっており、自由な発言が出来なくなってきているようで、皆さんがとても熱心に講演を聞いてくださいました。全国の教員の皆さんのためにも、私の裁判で教育現場に対する行政権(教育委員会)の管理統制が、結果的には子どもの最悪の事態(子どもの言論の自由がなくなることは、戦前のことを考えれば明らか)につながることを明らかにし、学校で先生方が自由に発言できる教育現場にしたいと強く思いました。しかも今回は講演を2回やったのです。1回目は正式な講演ですが、2回目は朝風呂の時、臨時講演会が始まったのです。密告された裏話や、1回

目では言い残した裁判での都教委の「嘘の主張」等、話は大いにはずみました。そのため朝食に危うく遅刻するところでした。裸の付き合いで話しあえてとても楽しい朝風呂でした。



今回長崎県の講演会に呼ばれたとき、すぐに長崎の平和公園と原爆資料館に行きたいと思いました。8月8日に熊本空港に到着し、今でも活発に活動している阿蘇山を見学。入り口にはその日の火山活動や風向きによって変わる警告板があり、自然の脅威を実感しました。蒸気の中にコバルトブルーの火口湖が見え、その景色の雄大さに感動。8月9日、原爆記念日には熊本城を見たあと、佐世保の展海峰で九十九島を見学、日本本土最西端の神崎鼻にも行き、大自然を満喫。講演の終わった11日は、1日中長崎を見て回りました。平和公園・原爆資料館では戦争の悲惨さを実感し、言論の自由がなくなった時、戦争の道につながることを再確認。日本の平和のためにも私の裁判に勝訴しなければならぬとの決意を新たにしました。お昼ご飯は長崎ちゃんぽんと長崎皿うどん。うまかった!!! 午後からグラバー園。まさに灼熱の太陽のもとでの見学。汗ダラダラでした。

講演会に参加して下さった長崎の皆さん、本当にありがとうございました。

参加者の感想 (抜粋)

◎都教委の異常な行動への驚きと、それに立ち向かう土肥さんの行動に感激しました。「生徒が主人公」という言葉に再度やる気を出しました

◎とてもおもしろくて為になる講演でした。「言論の自由」を統制することは絶対にしてはいけないことだし、まして、これからの将来を担うものを育てる教育の現場で行われることはあってはならないと思います。

◎とても心を揺さぶられる講演でした。今までもそうでしたが、今年度は特に職員間で話を通じないことが多く（管理職の圧力ではないのですが）ほとんどあきらめに近い形で日々を過ごしていましたが、土肥先生のようにもっと話を通じない理不尽な状況の中で、筋を通そうと闘っておられる人がいることを知り、すごく勇気が出ました。最近はそういうやり取りが面倒で黙ってやり過ごそう・・・と思っていましたが、これからも言いたいことはきちんと言おうと思いました。ありがとうございました。

◎土肥先生の講演ですが、先生がとてもエネルギッシュで元気をもらいました。自分も頑張らねばという思いをいたしました。もっと、たくさんの人に声をかけていけばよかったなと思います。今回（夏季教育研究会）は、学校がオープンスクールと研修会で厳しかったですが、このような著名な方であれば、参加のよびかけもしやすいと思います。

◎土肥信雄さんの活動は多少知っていましたが詳しいことはわかっていませんでした。ホントウに権力というのは恐ろしいということを感じました。私たちも子ども達に対して権力を持たされている立場であり、その権力が子どもを守るためという目的で持たされていることを忘れない様にならなければならないとあらためて感じました。

◎信念に裏打ちされた怒りの声に、「発言する自由」にまさる「発言する義務」の重みを強く受け止めさせられました。静の家永、動の土肥、ともに自由の叫び。歴史に残る裁判の完全勝利まで支援の輪を広げたいものです。土肥氏のパワーに圧倒されました。



◎ここで土肥先生のお話をきけるとは思ってもいませんでしたが、ほんとうによかったです。”まさに、肉声の力“というか。どうしてもひるみがちな私には、大きな励ましになりました。少しでも、行動による力にしたいと思います。

◎エネルギッシュな講演でした。風呂の中でも講演（その2）の続きを聞きました。これからの裁判での完全勝利を願っています。

